

⚠ 注意

操作時

ナビゲーション本体の着脱は、金属部分の温度を確認してから行う



直射日光が長時間あたっていた場合などは、金属部分（スタンドやロッドアンテナなど）が高温になり、やけどをする可能性があります。

ナビゲーション本体を取りはずしたあと、スタンドに目や顔や手を近づけない



禁止

スタンドに接触して、事故やけがの原因になることがあります。

電池は正しく使う

破裂や液もれにより、火災やけが、周囲を汚染する原因になることがあります。



禁止

指定の電池以外は使用しない。
新・旧電池や違う種類の電池と一緒に使用しない。
充電・分解・変形・加熱、火や水の中に入れる、金属物と接触させるなどしない。
著しく温度が高くなるところに電池や電池の入ったリモコンを放置しない。
(窓を閉めきった車や車のトランクの中、直射日光のあたるところ、ヒーターの近くなど)



⊕⊖を電池ケースの表示に合わせて入れる。
使いきった電池は、すぐに交換する。
リモコンを長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。
電池を廃棄、または保管するときは絶縁する。
(ポリ袋に入れる、テープなどを巻く)

電池を廃棄する場合は

地方自治体の条例などに従って処理してください。

電池の液もれが発生した場合の処置について

電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。
もれた液が身体や衣服に付着したときは、水でよく洗い流してください。
万一、目に入ったときは、こすらずにすぐに水で洗い流し、医師にご相談ください。

⚠ 注意

取り付け時

配線・取り付けは、専門技術者に依頼する



配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。
安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかり固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

振動の多いところや不安定な場所に取り付けない



禁止

傾いた場所、強い曲面などに取り付けると、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

本体後面の通風孔をふさがない



禁止

内部に熱がこもり、発火や故障の原因になることがあります。

コードを破損しない



禁止

断線やショートにより、感電や火災の原因になることがあります。
車体やねじ・可動部(シートレールなど)への挟み込みで破損しないように引き回す。傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、熱器具へ近づける、重いものをのせるなどしない。

アンテナは、はがれないようにしっかり取り付ける



取り付け部の接着が弱いと、走行中にはがれて、事故の原因になります。
ときどき点検してください。

フィルムアンテナは取付許容範囲内に取り付ける



国土交通省の定める保安基準に適合する位置・寸法(取付許容範囲内)に取り付けないと、道路交通法違反となります。
取付許容範囲については、「取付位置について」(取付説明書)をご覧ください。

準備・確認

安全上の注意